

2020年東京オリンピック・パラリンピック大会 に向けた日本文化の発信について

【担当省庁：内閣官房、文部科学省、文化庁】

1 文化イベント等に対する財政支援

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催による盛り上がり
が全国各地に波及するとともに、一過性に終わることのないよ
う、以下の措置を講じていただきたい。

京都府・京都市共同提案

- 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、**国の文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（平成29年度は約30億円の予算）**で支援いただいているところ。

「京都文化力プロジェクト2016-2020」をはじめ、地方自治体
が実施する地域の文化資源の活用や障害者芸術と連携した共生
文化等の文化イベント等による**日本文化の発信が国内各地で効
果的・継続的に実施できるよう、予算を十分に確保**いただきた
い。

- 明治150年を記念して、**国で実施される記念事業を京都府
内で開催**いただくとともに、**各地方公共団体が実施する関連の
文化イベント等への財政支援**を講じていただきたい。

京 都 府 の 担 当 課	文化スポーツ部 文化政策課 (075-414-4217) 文化芸術振興課 (075-414-4219) 文化交流事業課 (075-414-4279)
------------------	---

■「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」（29年度予算額29.6億円）

- ▶ 京都府では、年間約4,000人の芸術系大学の卒業生を輩出する中、国内外への発信力
が高い人材の育成や、国際的なアートフェアの開催など、文化首都として日本文化
の発信を行う様々な取組を推進している。
- ▶ 現状では、我が国を挙げた全国各地での大きな取組が展開できず、東京オリンピッ
ク・パラリンピックに向けた日本文化の発信が十分にできていない。

■京都府における明治150年記念事業

- ・記念シンポジウム、記念展示の開催（於 府立京都学・歴彩館）

〈参考〉明治100年に際しての京都府の取組

- ・京都府開庁百年記念式典
- ・「京都百年展」開催、映画「祇園祭」製作